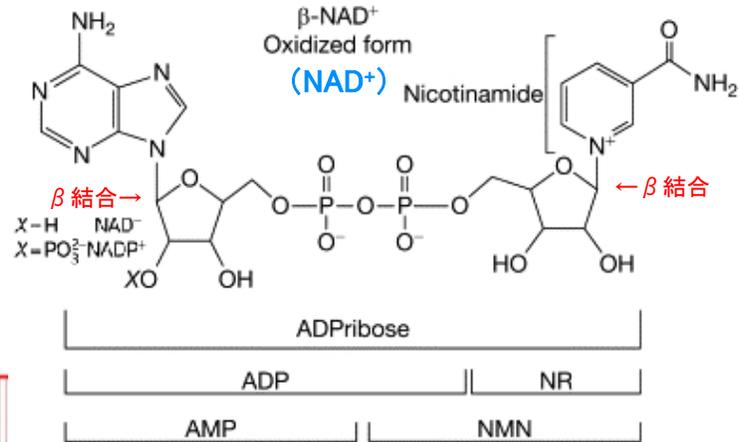
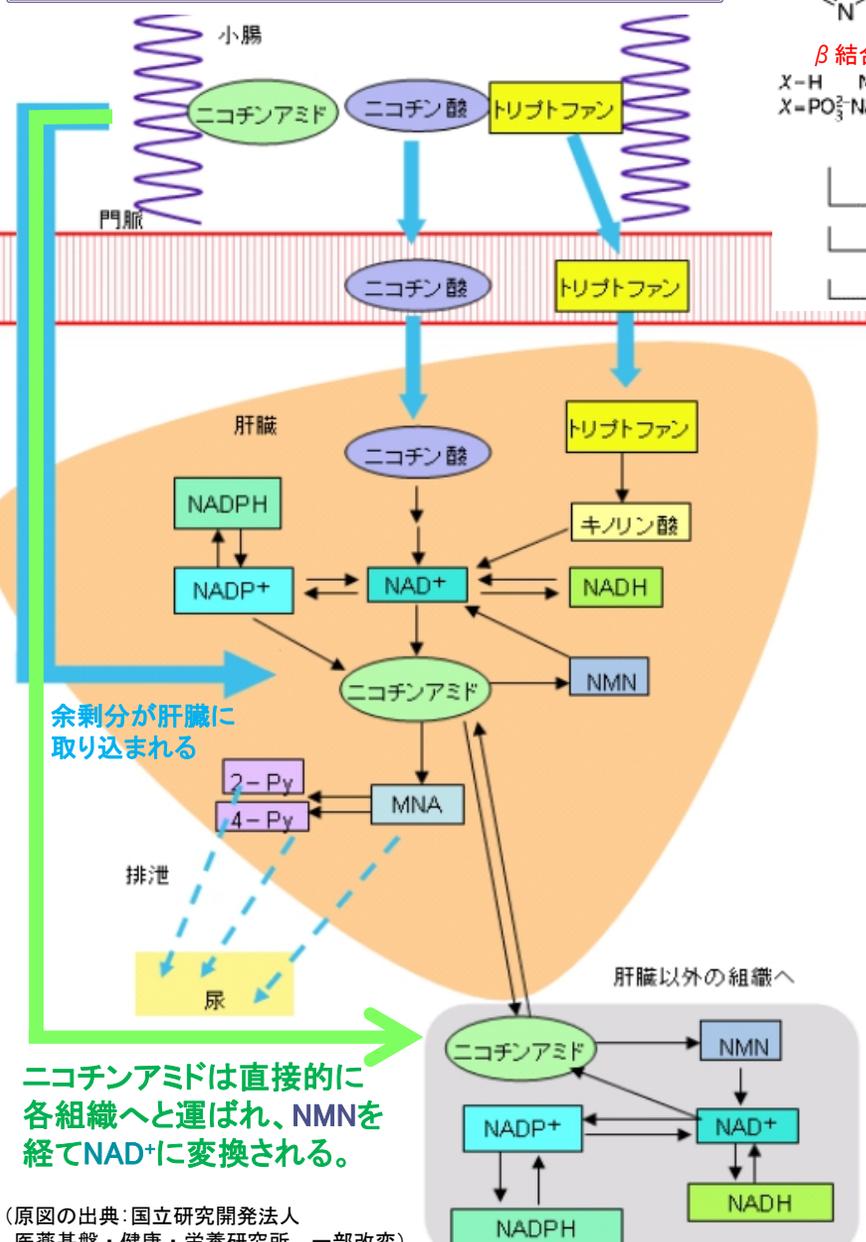
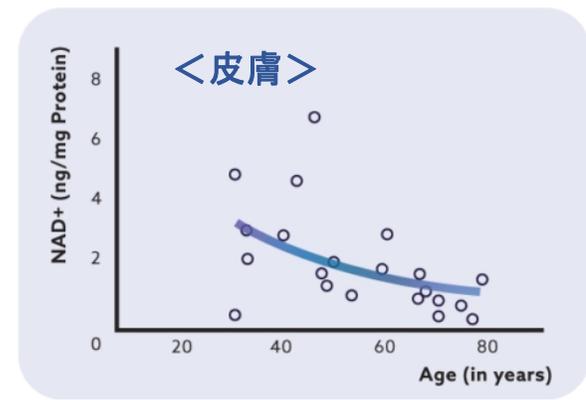


# 老化によって減少するNAD<sup>+</sup>とニコチンアミドやNMNとの関係

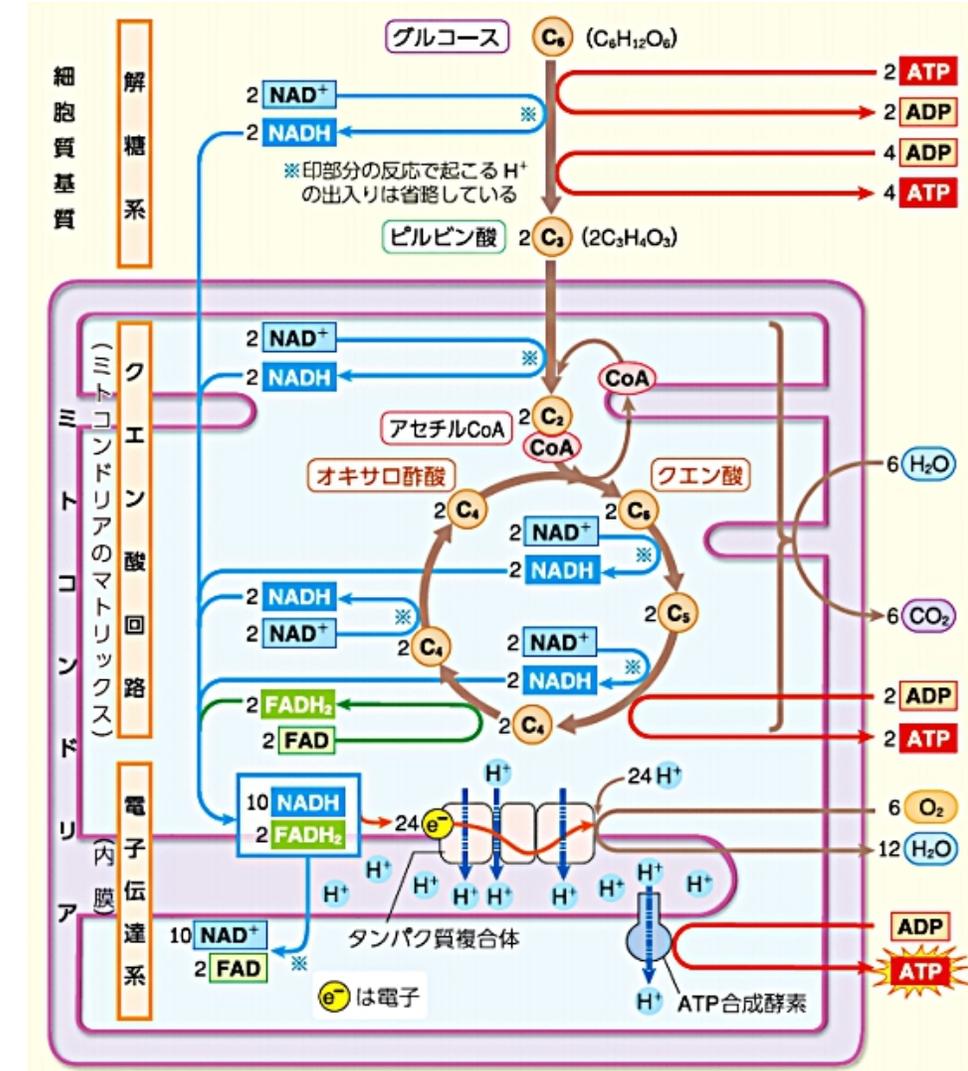
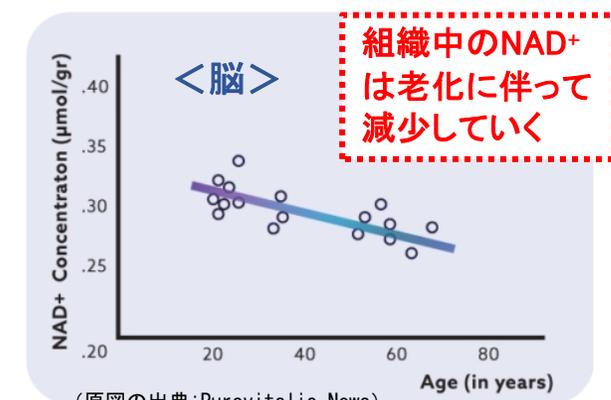


NAD<sup>+</sup>は全ての真核生物で用いられている電子伝達体であり、多くは、様々な脱水素酵素の補酵素として働いている。酸化型のNAD<sup>+</sup>が還元型のNADHに変化するときに反応相手から水素を奪い、その水素でATP合成酵素を駆動する。

NAD<sup>+</sup> (ng/mg protein), measured in human skin



NAD<sup>+</sup> (umol/g), measured in human brain tissue



呼吸の全体の反応 呼吸の反応の進行には酸素が必要である。酸素は電子伝達系を流れた電子を最終的に受け取るのに使われる。

(原図の出典: 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所、一部改変)

(原図の出典: Purovitalis News)

<作成: stnv基礎医学研究室>

(原図の出典: 改訂版 生物基礎 生物, 数研出版)